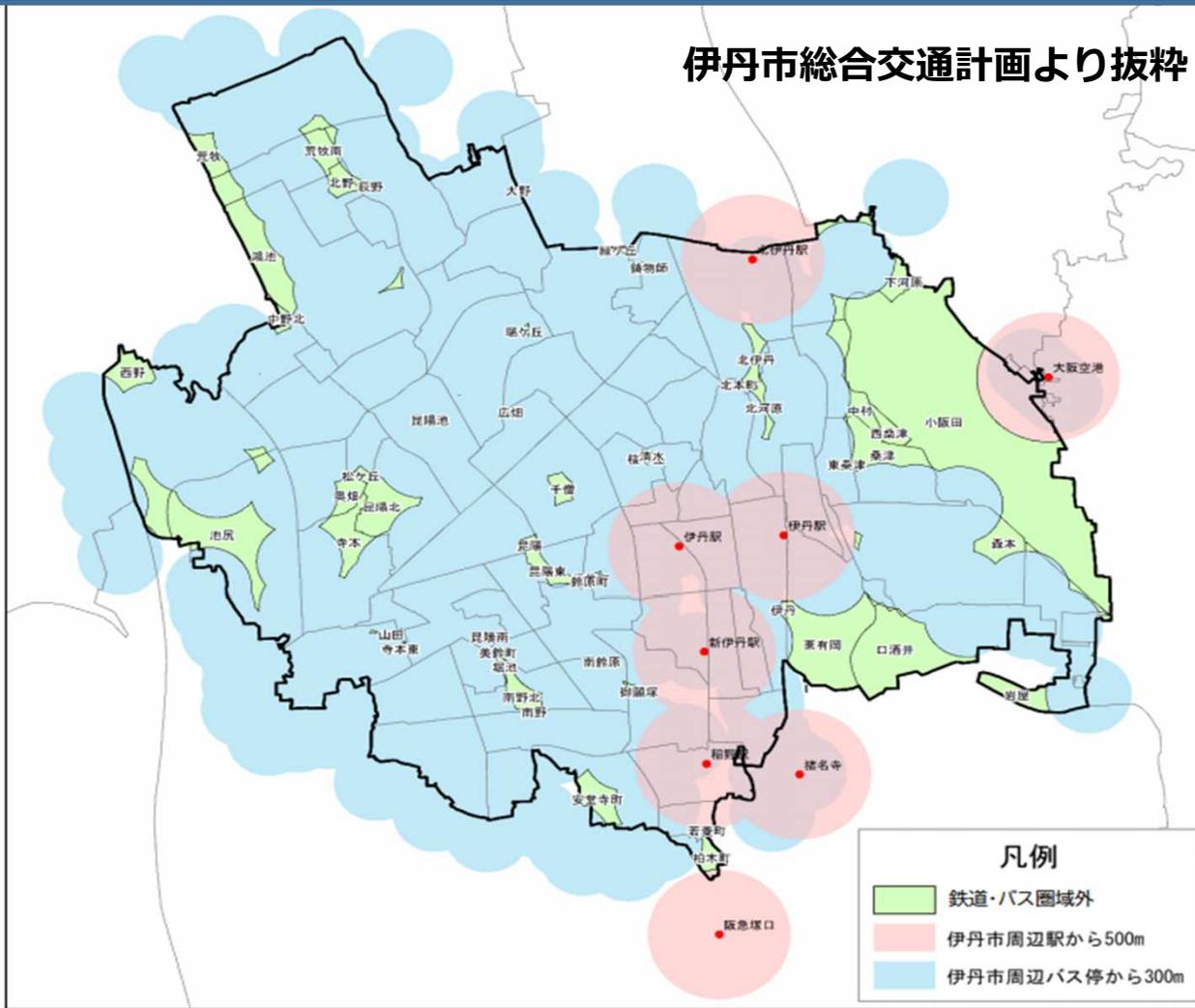


伊丹市総合交通計画より抜粋



- 鉄道圏域（ピンク円）は**市の東部に集中**。鉄道圏域外が約8割を占めている。
- 鉄道圏域外を市営バス等の路線バスによる**バス圏域（水色円）**で概ねカバーしている状況。



**市民の93%が公共交通圏域に居住**

地域住民の移動手段確保の視点から公共交通サービスの利用圏域は重要な要素であることは当然

しかしながら

伊丹市における現状を踏まえれば施設の「交通の利便性」は**事業化の段階で個別に確認を行うべき内容**

## 大規模災害時の被害想定（伊丹市地域防災計画）

阪神・淡路大震災のときの被害データをもとに被害量を想定



阪神・淡路大震災級の地震時の想定被害量（抜粋）

項目	阪神・淡路大震災での伊丹市の被害	想定被害量
死者数	23人	520人
負傷者数	2,490人	3,744人
重症者数	226人	520人
全壊数	2,402世帯	6,078世帯
半壊数	14,373世帯	2,026世帯
避難者数	8,775人 (ピーク時)	15,195人
開設避難所数	71箇所 (ピーク時)	80箇所

現状の  
避難所面積

52,341m<sup>2</sup>

仮に10%  
削減しても...

47,106m<sup>2</sup>

避難者数  
15,195人 × 3 m<sup>2</sup>/人 = 45,585m<sup>2</sup>

必要面積



市全体としての避難所面積を分析した結果

仮に**10%削減**しても**必要面積が確保できる状況**

# 施設評価の視点（指定避難所）の必要性検証

## （伊丹市地域防災計画 資料編）

【資料16】指定緊急避難場所・指定避難所数 一覧

小学校区	指定数	指定緊急避難場所				指定避難所 (箇所数)	オープン スペース 面積 (㎡)	指定 避難所 面積 (㎡)
		災害種別 (箇所数)						
		洪水	土砂	地震	火事			
1 伊丹	11	8	11	7	11	20,358.82	2,476.00	
2 稲野	13	13	13	12	13	88,249.81	4,836.61	
3 南	11	8	11	8	11	62,138.00	2,099.72	
4 神津	15	10	15	11	15	72,217.10	2,710.53	
5 緑丘	14	8	14	13	14	62,325.00	3,389.28	
6 桜台	8	5	8	8	8	40,300.61	2,038.60	
7 天神川	9	8	9	5	9	54,648.00	4,879.00	
8 笹原	8	5	8	6	8	39,570.10	1,801.51	
9 瑞穂	12	8	12	9	12	133,236.00	7,075.00	
10 有岡	6	3	6	4	6	11,672.00	916.00	
11 花里	4	4	4	2	4	21,773.00	3,266.00	
12 昆陽里	9	8	9	8	9	41,616.00	1,894.00	
13 摂陽	9	9	9	8	9	22,827.10	3,469.69	
14 鈴原	7	5	7	4	7	19,878.00	2,385.20	
15 荻野	5	5	5	3	5	8,375.23	1,218.05	
16 池尻	8	5	7	6	7	64,557.00	3,758.00	
17 鴻池	8	8	8	7	8	70,695.00	4,128.00	
合計	167	120	166	121	156	834,436.77	52,341.19	



伊丹小学校区										参考	
名 称	指定緊急避難場所 の適否				指定 避難 所	所 在 地	電話番号	MCA 無線機	特設 電話 (回線)	オープン スペース	指定 避難所
	洪水	土砂	地震	火事						面積 (㎡)	面積 (㎡)
1 伊丹小学校	○	○	○	○	○	船原1丁目1-1	782-2536	○	2	8,578.00	756.00
2 北中学校	○	○	○	○	○	清水4丁目3-1	782-0410	○	2	9,953.00	691.00
3 伊丹幼稚園	○	○	○	○	○	桜ヶ丘1丁目5-20	784-4872		1	1,557.00	177.00
4 中央保育所	○	○	○	○	○	行基町1丁目50	779-6643		2	270.82	100.00
5 くすのきセンター		○		○	○	北本町1丁目302		○		—	130.00
6 当田藤ノ木センター		○		○	○	藤ノ木3丁目5-1				—	81.00
7 西台センター	○	○		○	○	西台2丁目5-6				—	90.00
8 あじさいセンター	○	○	○	○	○	宮ノ前3丁目6-1		○		—	166.00
9 北河原センター		○		○	○	北河原2丁目8-6		○		—	92.00
10 中央コミュニティセンター	○	○	○	○	○	中央6丁目3-7				—	99.00
11 桜ヶ丘コミュニティセンター	○	○	○	○	○	桜ヶ丘2丁目3-3				—	94.00
小計 (箇所数)	8	11	7	11	11			5	4	20,358.82	2,476.00



指定避難所毎に避難場所の適否  
や面積が異なる

国土強靱化の視点から  
公共施設の指定避難所は重要な役割であることは当然

しかしながら

伊丹市における現状を踏まえれば

施設の「避難所の指定」は事業化の段階で個別に確認を行うべき内容